

本件は、環境省と同時発表です。

平成25年3月27日

環境局

小笠原諸島世界自然遺産地域「兄島」における グリーンアノールの確認について

平成25年3月下旬にかけて、小笠原諸島父島列島兄島南部において、発見された特定外来生物のグリーンアノールに関し、「小笠原諸島世界自然遺産科学委員会」（以下：科学委員会）から非常事態宣言と緊急宣言がなされました。

科学委員会の非常事態宣言と緊急提言を踏まえつつ、小笠原諸島世界自然遺産を管理する関係行政機関は兄島におけるグリーンアノールの根絶に向け対応します。

記

1. 科学委員会からの非常事態宣言と緊急提言

別紙のとおり

2. 当面の対応

① 調査

発見されたヤシ浜周辺意外の地域について調査する。

② わなの設置

発見地点を中心にトラップを設置し、今後もトラップを増設し、捕獲体制を構築する。
対応については、科学委員会の助言、協力のもとで行うこととする。

【小笠原諸島科学委員会】

世界遺産に登録された小笠原諸島の自然環境の適切な保全管理に必要な科学的助言を得るための、学識経験者（委員）と管理機関等により構成されている。

（委員構成）

委員長 大河内 勇 森林総合研究所理事

委員 動植物、地形地質等の専門家 11名

（事務局）

共同事務局 環境省・林野庁・東京都・小笠原村

事務局長 森谷 賢 環境省関東地方環境事務所所長

【問い合わせ先】

環境局自然環境部緑環境課

佐藤・石川

電話：都庁内線 42-680・42-683

直通 03-5388-3454